

◆研修会特集◆

業者による講習会の経験① UpToDate Anywhere

井土 康子

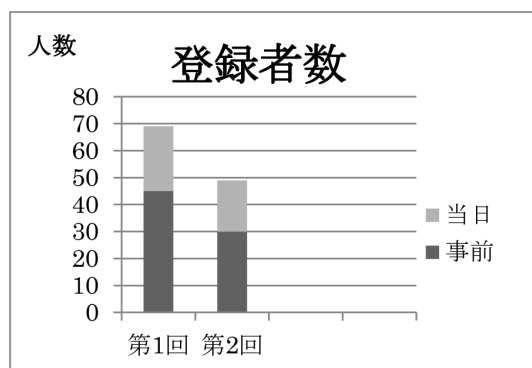
「武蔵野さんは資金が潤沢だから、色々な雑誌が買えていいですよ。」昔、そう言われたことがあります。確かに、予算は少なうないかもしれませんが、活用はまだまだ少ないのが実状です。

臨床意思決定支援リソースとして導入している『UpToDate Anywhere』も活用されているとは言い難いものの一つです。皆様も様々な医学資料を契約されていますが、その全てが無駄なく利用されていますか？年々購入代金が値上がりしていく中で、継続購入することに苦勞していませんか？この事例報告を御自身の施設状況に置き換えて読んでいただければ幸いです。

さて、このツールの大きな特徴は、個人・リモートアクセス登録することで、院外でも利用可能という点です。しかし、ホームページやポスターで告知をしても、一向に登録数は伸びませんでした。そこで、打開策として Wolters kluwer UpToDate から提案をいただいていた、登録会を開催することにしました。はじめは、会議室に職員を集め、実施することを考えていましたが、多忙な医師を集

めることが困難であることから、もっと手軽な形にすることにしました。図書室に、12時から17時まで、業者の方に待機していただき、図書室のパソコン2台を使って、マニュアルだけでは自分で利用登録することが難しい職員の手助けをお願いしました。職員には、いつでも空き時間に立ち寄ってもらい、登録だけしてもらおうのです。これならば、2度3度と開催できるのではないかという目論みもありました。

第1回目は2018年2月末としました。業者の方にわざわざ来てもらいながら、本当に人が集まるのか気が気ではありませんでした。



結果は、事前の登録者が45名、登録会によって24名の追加で合計69名です。業者側にとっては、残念な数字でしょうが、この登録会がなければ増えなかった可能性があるだけに、私としてはひとまず安心しました。これに味

IZUCHI Yasuko

武蔵野赤十字病院 医療情報管理課

TEL : 0422-32-3111 FAX : 0422-32-3525

tosho@musashino.jrc.or.jp

を占め、第二弾を同年5月末に開催することにしました。すでに興味がある人は2回目の登録会前に自分で登録しており（30名）、2回目の登録会では、追加登録者は19名で、合計118名にしかありませんでした。当院の医師人数が約200名であることを考えると、頭の痛いところです。

この登録会を通しての成果は、部長クラスの医師に現状を報告する機会が持てたことと、

「所属診療科医師に登録しておくようにしておく」との一言を引き出せたことです。

また、このサイトだけでなく、当院が診療のバックアップとして、各種医学資料、サポートツールを契約していることが伝えられたことは本当に良かったです。忙しい診療の合間に利用をしてもらえるように、今後もアピールしていきたいと思います。